

調査書交付願の記入方法について

平成23年4月 改訂
進路指導部

1. **調査書交付願**は、大学受験登録を兼ねています。あなたに発行された調査書がどのように使われたかを学校が正確に把握することが大切です。正確に記入し、変更が生じた場合には担任、または進路指導部に速やかに報告してください。

2. **日程コード**は、入試日程・入試方法の別をするためのものです。以下の一覧のうち、該当のもの2桁を記入してください。

0 1	国公立 前期	1 1	私立 一般
0 2	国公立 中期	1 2	私立 センター型
0 3	国公立 後期	1 3	私立 全学部入試
0 4	国公立 二次募集・特別募集	1 4	私立 二次募集・特別募集
0 5	国公立 指定校推薦	1 5	私立 指定校推薦
0 6	国公立 公募推薦	1 6	私立 公募推薦
0 7	国公立 AO・自己推薦	1 7	私立 AO・自己推薦
0 8	使用しないコード	1 8	私立 センター併用型
0 9	国公立 スポーツ推薦	1 9	私立 スポーツ推薦
0 0	国公立 その他	1 0	私立 その他（文部科学省所管外大学校を含む）

3. **大学コード**は、駿台予備学校で使用しているコード表に載っているもの(10桁)を日程コードの右に記入してください。

4. **調査書の重複利用とは**、同一の大学の複数の学部・学科または複数の入試方式等に出願をする際に調査書が1通でよいというものです。形態はさまざまで、

- A すべての学部のすべての入試(センター利用、一般入試、**方式など)が1通でよい場合
- B 同じ学部間であればすべての入試が1通でよい場合
- C センター入試と一般入試のセットで出願する場合は1通でよい場合
- D センター入試と一般入試をあわせて1通、全学部入試は別に1通の場合
- E 上記に加えて追加で出願する場合も、調査書が不要の場合

などです。大学によって異なりますので、まず自分の受験する大学が上記に該当するかどうかよく調べてください。この情報は、個々の大学の募集要項でないとわかりません(受験雑誌・情報誌で検索することは困難です)。かなり複雑で、毎年変化するので、各自で精読して間違いのないようにしてください。

さて、この場合の調査書交付願の記入方法ですが、以下の点に注意してください。

- ① 調査書交付願は大学受験登録も兼ねていますので、調査書の要・不要にかかわらず、すべての出願パターンを記入してください。
- ② 調査書が1通でよい場合、調査書の発行を必要としない出願分には同じ番号をつけてください。
- ③ 具体的な記入方法は下記のとおりです。たとえば、M大学に次の5パターンの出願をする場合、

政治経済学部経済学科『一般選抜』、『センター前期4教科』、『センター前期6教科』⇒この出願で1通…①

商学部商学科の『全学部入試』、政治経済学部経済学科の『全学部入試』⇒この出願で1通…②

記載方式は下記のとおりです(この場合のM大学は上記のDに該当する)。

日程コード	大学コード(駿台予備学校のもの)・大学名・学部(科・類・群・系)名・学科名・専攻・コース等	重複利用	発行番号	契印
1 1	3 3 1 8 1 3 0 1 0 1 経済 学科	①		
M	大学 政治経済 学部 専攻・コース等			
1 2	3 3 1 8 1 3 0 1 7 2 経済 学科	①		
M	大学 政治経済 学部 専攻・コース等			
1 2	3 3 1 8 1 3 0 1 7 6 経済 学科	①		
M	大学 政治経済 学部 専攻・コース等			
1 3	3 3 1 8 2 0 0 2 0 3 商 学科	②		
M	大学 商 学部 専攻・コース等			
1 3	3 3 1 8 1 3 0 1 0 3 経済 学科	②		
M	大学 政治経済 学部 専攻・コース等			

3つの異なる方式で政治経済学部経済学科に出願するために1通。これらを『①』で表記。

商学部商学科の『全学部入試』、政治経済学部経済学科の『全学部入試』に出願するために1通。これらを『②』で表記。

この場合、調査書は2通発行します。

上記の通り計 **2** 通、調査書の交付をお願いいたします。

この場合、調査書は2通発行されますので、この欄には「2」と記入してください。